



オープンイノベーションへ 挑戦するために必要なことは？

オープンイノベーションの最前線で活躍されている方々から大事なところを聞いてみましょう

日時

2024 **7.17** WED 13:20-14:45

eventの詳細
お申し込みは
こちら



入場無料
参加費無料

会場

アクトシティ浜松 会場内ステージ (浜松市中央区中央 3-12-1)

参加者



モデレーター

西村真里子
(株式会社 HEART CATCH 代表取締役)

内閣府日本オープンイノベーション大賞専門
委員会委員、デジタル庁スピンオフ Web3 研
究会 DAO" Dig DAO" メンバー。Art Thinking
Collective (仏 パリ/ビジネススクール
ESCP) インストラクター。Forbes Japan オ
フィシャルコラムニスト。武蔵野美術大学 客
員教授。



登壇者 (支援者)

川路勝也
(浜松市役所 産業部 スタートアップ推進担当部長)

2007年、経済産業省入省。中小企業支援、東
京電力福島第一原子力発電所事故における被
災者生活支援、地銀担当 (金融庁外向)、国会
担当、防災・危機管理担当、副大臣秘書など
幅広く経済産業政策に従事。大臣官房秘書課
(人事部門) コンプライアンス担当。現在は浜
松市におけるスタートアップ支援施策を統括。

登壇者 (企業)

神谷一光
(株式会社 FUJI)

自動車メーカーで10年以上
SW開発に従事。2022
年に株式会社 FUJI に転職。
現在も 0→1 の新規事業開
発に携わりながら日々、
事業のタネを探している。



登壇者 (スタートアップ)

林 英俊
(株式会社 エスマット
代表取締役)

コンピューターサイエン
ス修士 DX・IoT・在庫関連
の講演・執筆・メディア
発信も多数。ICCカタパ
ルト優勝。製造 DX 協会代表
理事、三重大学講師。



登壇者 (スタートアップ)

白井 元
(株式会社 トヨコー
取締役 CFO)

建設土木分野では100年
に1度レベルとされる、世
界中にこれまで無かった
レーザー工事という新市
場創出に挑むため必要な
手配や配分を行う。



スケジュール

- 13:20-13:25 FUSE の紹介、今回の趣旨説明
- 13:25-13:30 西村さんの自己紹介
- 13:30-13:50 各社の自己紹介
- 13:50-14:30 パネルディスカッション
- 14:30-14:45 質疑応答

パネルディスカッションの内容

- ・オープンイノベーションが必要となっている時代
なぜ必要なのか？
- ・オープンイノベーションを実施するために必要な
マインドは何か？
- ・スタートアップとの付き合い方、企業との付き合い方
- ・良い事例・悪い事例
- ・浜松でオープンイノベーションを実施するための
ネットワークづくり

お問合せ：FUSE 担当 渡邊・神村 info@fuse-hamamatsu.jp BMF 事務局 横山 tel.053-450-3315

*反社会的勢力の参加はお断りします。